

運転廃棄物及び処理手間物の処理促進、省エネ・省資源等への取り組みも行われており、着実に操業が行われていることを確認した。

また、処理施設の解体・撤去についても、事業所内に解体・撤去に係る検討チーム等が設置され、検討が進められていることを確認した。

| 評価対象事業所 | 評価項目 (*) | 適合事項 (*) | 指摘事項 (*) | 所見(*) | |
|----------|-------------|--------------|-------------|----------|-------------|
| | | | | 良好事例 | 改善、検討等が望ましい |
| 北九州処理事業所 | 83 (83) | (83) (83) | (0) (0) | 1 (0) | 1 (1) |
| 豊田処理事業所 | 65 (65) | 65 (65) | 0 (0) | 1 (0) | 1 (3) |
| 東京処理事業所 | 64 (64) | 64 (64) | 0 (0) | 1 (0) | 1 (2) |
| 大阪処理事業所 | 63 (63) | 63 (63) | 0 (0) | 1 (0) | 1 (2) |
| 北海道処理事業所 | 80 (80) | 80 (80) | 0 (0) | 1 (1) | 1 (0) |

*：() 内は、前回（令和元年度）の技術評価結果を示す。

2. 令和3年度実施計画（案）

- 重点評価項目については、1の1)に記載の3項目に加えて、
 - トラブル連絡・通報・公表規程及び原因分析・対策の実施状況
 - 操業マニュアル等に関するボトムアップの提案・改訂の対応状況
 の2項目を追加することとしたい。
- また、実施時期については、新型コロナウイルス感染症の流行時期を回避できるよう調整するものとする